

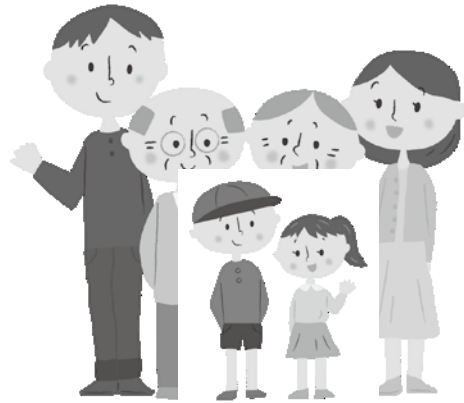
あらまし

9月定例会は、9月6日から15日まで開催されました。町長から提出された議案は、令和3年度決算認定4件、4年度補正予算12件、条例の一部改正4件、工事請負契約1件、財産の取得1件、過疎地域持続的発展計画の一部変更、人事案件3件、人権擁護委員候補者の推薦に係る案件1件であり、すべて原案のとおり、認定・可決・同意しました。

一般質問は4人の議員により行われました。

令和3年度決算を認定

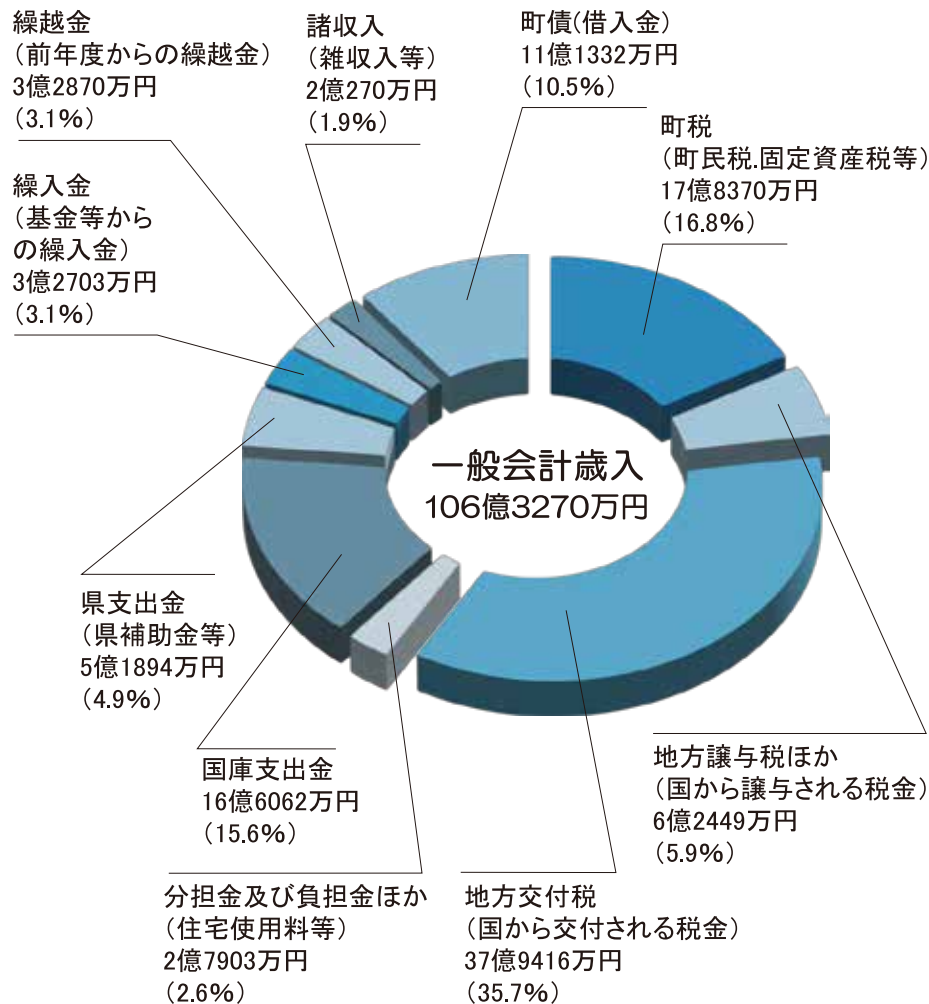
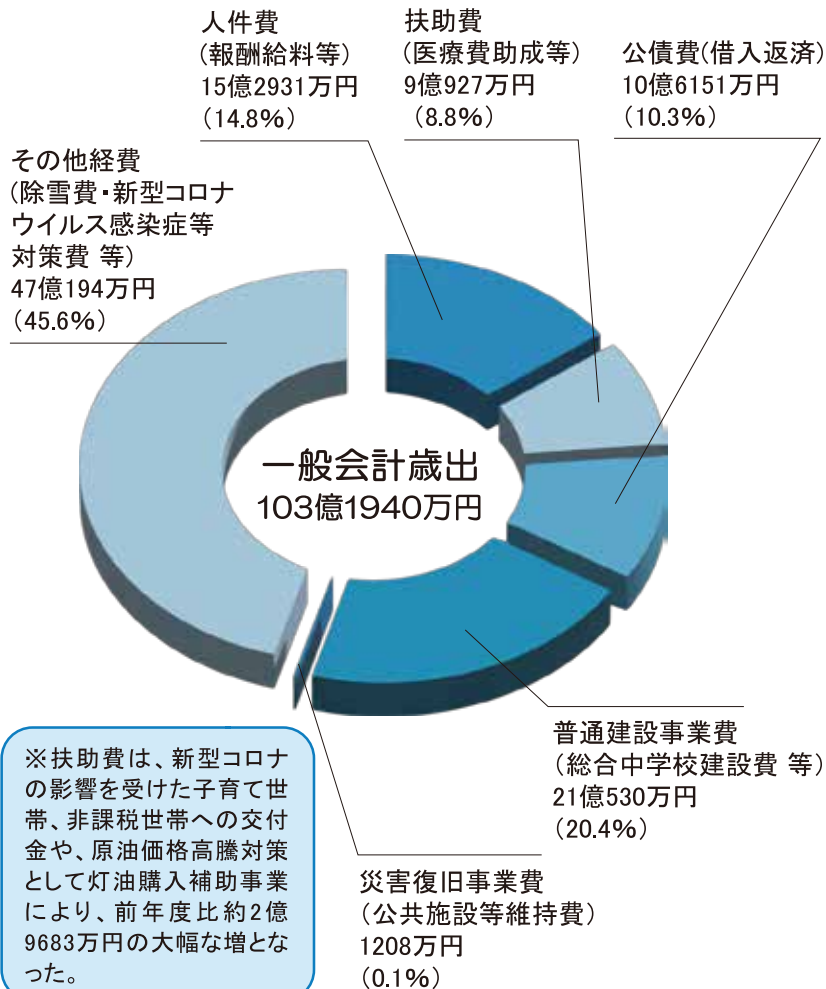
9月定例会



町民一人当たり
778,119円を
使いました。
(前年比 11,462円増)

| | |
|--------|----------|
| 議会費 | 7,587円 |
| 総務費 | 97,199円 |
| 民生費 | 126,508円 |
| 衛生費 | 42,487円 |
| 農林水産業費 | 42,367円 |
| 商工費 | 37,306円 |
| 土木費 | 105,796円 |
| 消防費 | 29,317円 |
| 教育費 | 208,599円 |
| 災害復旧費 | 911円 |
| 公債費 | 80,041円 |

※令和4年3月末人口13,262人で算定



財政力指数とは？

1に近く1を超えるほど財源に余裕があるとされている。

経常収支比率とは？

財政構造の弾力性を判定する基準で、75%以下が望ましいとされている。

実質公債費比率とは？

歳入に対する公債費の占める割合で、25%で早期健全化に該当するとされている。

将来負担比率とは？

一般会計の負債が一般会計の標準的な年間収入の何年分であるかを表す割合で、350%で早期健全化に該当するとされている。

令和3年度末 町債 残高

一般会計は88億2,041万円 (前年比 8,530万円増)

※町債→大きな事業をするために借り入れるお金のこと。
※特別会計については、下水道3特別会計が企業会計に移行した。

| 区分 | 令和3年度 | 令和2年度 | 平成元年度 |
|---------|-------|-------|-------|
| 財政力指数 | 0.380 | 0.391 | 0.394 |
| 経常収支比率 | 85.0 | 89.5 | 90.6 |
| 実質公債費比率 | 10.3 | 10.7 | 10.7 |
| 将来負担比率 | 35.6 | 46.8 | 54.0 |

令和3年度 会計別決算額

| 会 計 | | 歳入決算額 | 歳出決算額 |
|---------|---------|------------|------------|
| 一 般 会 計 | | 106億3270万円 | 103億1940万円 |
| 特別会計 | 国民健康保険 | 15億6198万円 | 15億5180万円 |
| | 後期高齢者医療 | 1億8185万円 | 1億8168万円 |
| | 介護保険 | 18億7201万円 | 17億6323万円 |
| 病院会計 | 収益的収支 | 7073万円 | 7096万円 |
| | 資本的収支 | 1652万円 | 1652万円 |
| 水道会計 | 収益的収支 | 3億5632万円 | 3億2522万円 |
| | 資本的収支 | 1660万円 | 2億2410万円 |
| 下水道会計 | 収益的収支 | 6億7059万円 | 7億3523万円 |
| | 資本的収支 | 2億5827万円 | 4億4666万円 |

※単位未満の端数切り捨て。

※財産区特別会計の決算額については省略。